

2020年7月1日

各位

西日本国際財団

アジア貢献賞・アジア Kids 大賞の一部改定について

公益財団法人 西日本国際財団（理事長 久保田 勇夫）は、アジアとの国際交流に貢献している九州・沖縄・山口地域の団体・個人を表彰する顕彰制度を今年度より下記の通り、一部改定いたします。改定の主旨として候補者自身による推薦（自薦）も可能といたしますので、奮ってご応募ください。（応募要領、推薦依頼書は財団ホームページの「推薦書・関連書類のダウンロード」のページをご覧ください→<https://www.nnk-foundation.jp/doc/index.html>）

1. 候補者募集方法の改定（アジア貢献賞・アジア Kids 大賞）

【改定後】

- ・現在の推薦団体による推薦による候補者募集から、広く一般からの募集も含めた**公募**に変更します。
- ・公募とは、自ら候補者として応募する方法（自薦）と、推薦団体より候補者として推薦応募してもらう方法（他薦）の二通りとします。

【目的と理由】

- ・財団指定の推薦団体による候補者募集では範囲が限られるため、広く一般から募集することで、公益法人としての公益性・透明性を高めていきます。
※推薦団体（九州・沖縄・山口の各県庁・主な市町村、国際交流団体・新聞社等）
- ・候補者を公募することで賞の活性化を図ります。

2. アジア Kids 大賞の対象拡大と名称の見直し

【改定後】

- ・候補者対象を現在の小・中学生対象から高校生・大学生まで広げます。また、団体だけでなく個人も対象とします。
- ・名称を「アジア Kids 大賞」から「アジア未来大賞」に変更します。
- ・今年度は、第15回アジア Kids 大賞から第16回アジア未来大賞として継承します。

【目的と理由】

- ・アジア Kids 大賞を、現在の小・中学生から高校生・大学生まで対象を広げ、「アジア未来大賞」と改名し、子ども達のアジアとの国際交流・国際貢献活動を顕彰するアジア Kids 大賞を継続し、その意義を維持・発展させます。
- ・その目的は、候補者対象の拡大による賞の活性化を図るものとします。

【新名称の意味】・・・アジア未来大賞

- ・「未来」を担う若い世代への賞という位置付けを表現するものです。
- ・従来の Kids を意味する小中学生に、高校・大学生にも対象を広げ「未来」に向けた発展を願うという意味を込めるものです。

以上

本件に関するお問い合わせ先
公益財団法人西日本国際財団 事務局 河部・井口 いのくち
TEL 092-476-2154 FAX:092476-2634
Email: nckokusaizaidan@gmail.com

アジア Kids 大賞(現在)とアジア未来大賞(新)の比較表

項目	現 状	改定後
名 称	アジア Kids 大賞	アジア未来大賞
対 象	<ul style="list-style-type: none"> 九州・沖縄・山口地域の小・中学校及びその周辺で活動する地域こども団体 	<ul style="list-style-type: none"> 九州・沖縄・山口地域の小・中学校、高校・大学等でアジアの発展及びアジアとの国際交流に貢献している学校および個人。 九州・沖縄・山口地域の小・中学校、高校・大学の学生等の活動を通して、アジアの発展及びアジアとの国際交流に貢献もしくは支援している団体および個人。
選考基準	<ul style="list-style-type: none"> 上記対象者が行う、国際交流事業・国際相互理解と国際友好親善の促進に貢献し、且つ、継続性などの要件を備えていること。 	<ul style="list-style-type: none"> 上記対象者が行う、国際交流事業・国際相互理解と国際友好親善の促進に貢献し、且つ、継続性などの要件を備えていること。
表彰内容	<ul style="list-style-type: none"> 選考基準に照らし、最もふさわしい学校・団体を候補者選考委員会・審査委員会で選定し、賞状、顕彰金、記念品を贈呈。 原則、2 団体を表彰。 	<ul style="list-style-type: none"> 選考基準に照らし、最もふさわしい学校・団体を候補者選考委員会・審査委員会で選定し、賞状、顕彰金、記念品を贈呈。 原則、2 団体もしくは個人を表彰。